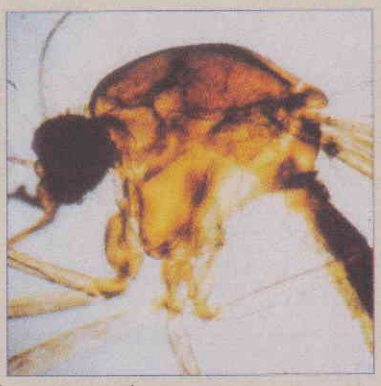
コガタアカイエカ

血を吸う虫

500万年前の化石

発生源

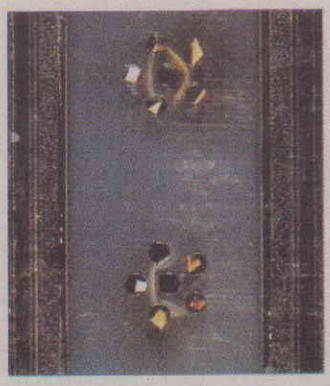
幼虫　呼吸管



コガタアカイエカ
成虫体長4.5mm

シナハマダラカ　体長5.5mm
尾をあげて吸血

皮膚反応



オークタロニイ法
（蚊の吸血源を調べます。）

発生時期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

発生　　多い

蚊は大昔から、人のまわりで発生していた吸血性の昆虫です。日本には、100種類ほどの蚊がいて人を刺し大変うっとうしいものです。

生態

東京の家の中で、夏の夜羽音がうるさいのはアカイエカです。郊外では、きれいな水にいるコガタアカイエカやシナハマダラカが見られます。蚊は雌（めす）だけが吸血します。

被害

コガタアカイエカは日本脳炎を媒介しますが、近年の東京では患者は発生していません。

蚊による被害は吸血によるアレルギー反応とそのかゆみ、精神的なストレスです。

防除

蚊の侵入防止には、網戸の取付けが効果的です。

問い合わせ先

東京都健康局

R100
古紙配合率100%
白色度87%再生紙を使用しています